



『真の喜びとは……』

人が追求する喜びは、社会正義に反したり、他人の犠牲を必要とするものであってはならない。自分の喜びを追求する行為が、他人の幸福への奉仕につながるものでありたい。

NPCニュース

昭和53年7月 (第146号)

発行者 西日本プラント工業株式会社
総務部 東 宗利
福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号
電話代表 731-4321

印刷 有限会社 今井印刷所

沖縄電力石川2号機運開 無事故・無災害で工事完了

〔石川=7月1日〕沖縄県石川市字赤崎36番地に建設が進められていた沖縄電力株式会社石川火力発電所2号機は、6月9日官庁検査を終了し、営業運転に入った。

当社は石川2号機建設に関して、富士電機工事株式会社より出力12万5,000KWのタービン・発電機の据付および電気計装工事、ならびに付属設備の据付を受注し、51年11月から先行工事を開始、翌52年1月15日石川建設所を開設して本格的工事に入った。工事は三上峰太郎所長総指揮のもと、坂井要輔（電気担当）、浦川要（機械担当）両所長代理以下の技術陣、事務の佐藤哲二所長代理、それに柳田産業、三協電気工事などはじめとする協力業者が一体とな

って取組み、52年10月10日ボイラ水圧、11月15日受電、12月9日中間検査、53年2月1日火入れと順調に工程を消化、3月24日には通気式を終え、以来試運転作業を進めてきた。そして6月7日から官庁検査が行われ、9日無事検査を終え営業運転を開始した。

当社が工事に入ってから約1年半の工期であったが、この間、昨年の夏は、南国沖縄の暑さ、視界2メートルの猛烈なスコール、それに沖縄でも近年めずらしいという極度の水不足による隔日給水制限などに苦しめられた。また、今年7月30日をもって沖縄は車両の通行が、従来の右側通行から本土と同じ左側通行に変更されるが、これにともない各地で

道路工事が行われ、交通渋滞が発生して機材の運搬に手間取るなどのアクシデントもあったが、全員が一丸となって取組んだ結果、一人のケガ人、病人を“出す”こともなく、無事故、無災害で工事を完了した。

三上所長は「全員の意思疎通を図るということに留意してやってきたが、良い結果が得られたようだ。地元沖縄の業者もよくやってくれたし工事自体はやりやすかった。とにかく無事故、無災害を達成できたのは、みなが一体となって工事に当たってくれたおかげです。全員に感謝したい」と工事を振り返って感想を述べていた。



左から中村さん、溝口、松尾さん

—イラクハルサ1、3号機工事—

建設要員の派遣完了

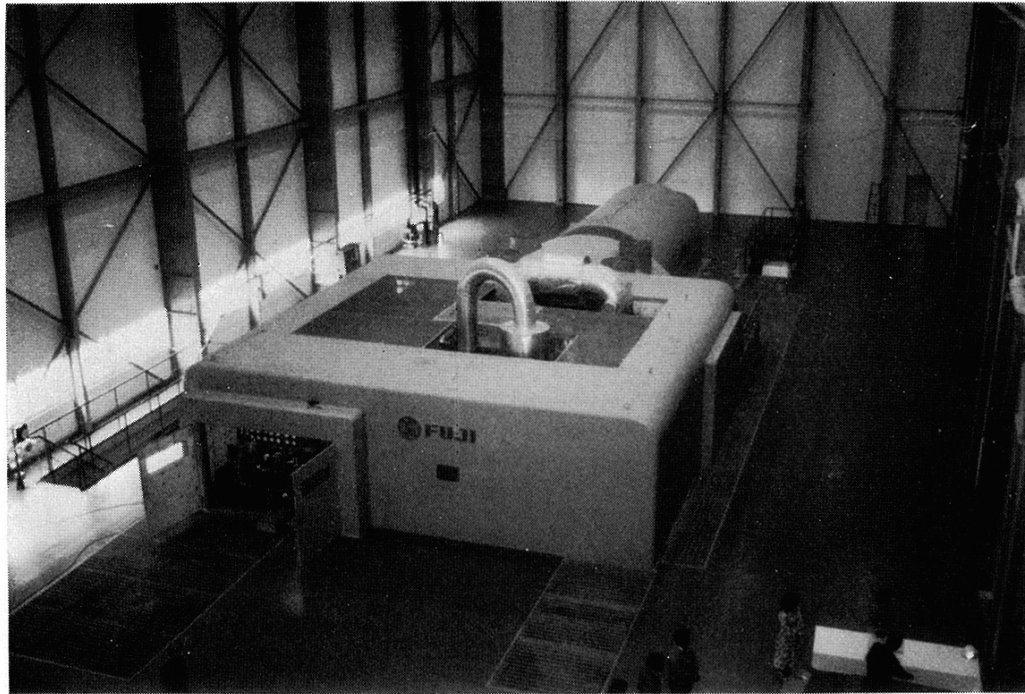
〔本店=7月11日〕当社は、イラク共和国ハルサ発電所1、3号機建設工事に対処するため2月から逐次技術者を派遣してきたが、このほど最終の3名がイラクに向け出発した。

この3名は中村隆一さん、松尾信さん、溝口誠さんで、7月11日朝、家族や当社関係者の見送りを受けて元気に福岡空港から旅立った。

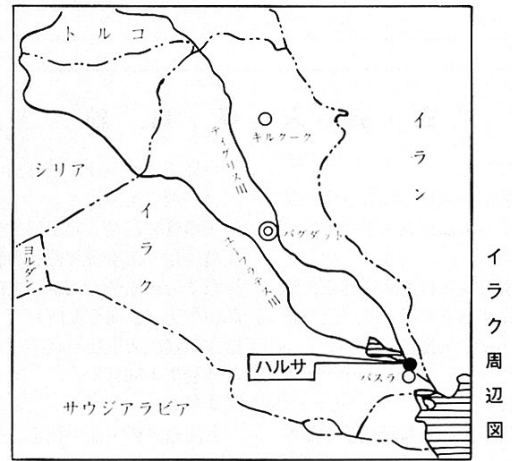
今回の3名の出発で建設要員の派遣は終了し、イラクハルサ現地では原田所長以下社員12名、協力

業者大機工業、橋本鉄工所の6名の計18名が、現地作業員を指揮して工事に取り組んで行く。

なお、当社では、この1、3号機建設とは別に、2号機（ユーゴスラビアの業者が建設中）の計装指導員として、今年10月に2名の技術者を、また、試運転開始後の運転当直長として11月と来年1月に合わせて4名の技術者をそれぞれ派遣する予定であり、今年から55年ぐらいいかけてイラクでのNPCマンの活躍が続くこととなる。

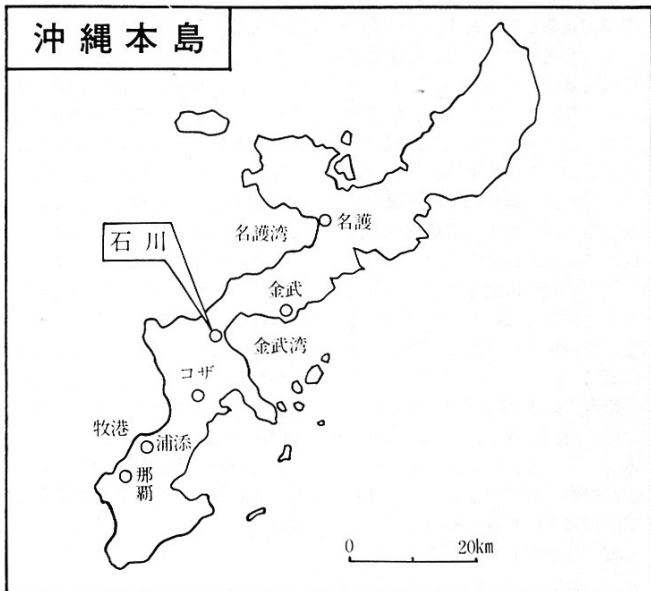


△ 営業運転を開始した石川2号タービン・発電機



イラク周辺図

沖縄本島



—表彰二題—

重大事故を未然に防ぐ

〔大牟田=7月3日〕当社大牟田事業所の古閑睦治さんが、重大事故を未然に防止した功績により九州電力株式会社港発電所から表彰を受けた。

古閑さんは、6月20日、台風3号の接近にともない発電所構内をパトロール中、9時40分頃、1号電気集じん器荷電室付近で異常音が発生しているのに気付き、各関係に連絡するとともに適切な措置をほどこして電気事故を未然に防止した。この異常音は電線がスパークする音で、発見が遅れば断線して集じん器が停

止するところであった。この古閑さんの行いに対し、7月3日「業務に精通し、旺盛な責任感のもとに日常の保安に留意しているたまもの」として、九州電力港発電所の岡本所長より感謝状と記念品が贈られた。



古閑睦治さん

〔唐津=7月14日〕唐津事業所の山崎泰生さんは、事故未然防止に協力したとして、7月14日九州電力株式会社唐津発電所から表彰された。

山崎さんは、7月11日、業務遂行中、3号バーナ点火トーチ風箱内の焼損を発見し、ただちに中央制御室と連絡をとって事故を未然に防止した。

この功績に対して、7月14日唐津発電所の中島所長より表彰状と副賞が山崎さんに贈られた。



山崎泰生さん